

2 カネコタテグモ

(カネコタテグモ科)

兵庫県ランク:A

Antrodiaetus roretzi

環境省ランク:NT

種の概要

体長雌12～15mm、雄10～13mm。崖地などの地中に深さ10～20 c mの横穴を掘り、両開きの扉をつけた管状の住居をつくる。雄は早春に現れる。本州の山形県が北限、岩手県以南から局地的に分布し兵庫県が西限。



写真提供:本庄 四郎 ※写真は巣穴を示す。

県内における生息状況及びその他特記事項

三田市、宝塚市、神戸市の標高の高い山地に記録がある。きめ細かく柔らかい土質の崖地に住居の存在が確認されている。

保護上の留意点

林道の改修工事などにより生息環境の減少が見られる。

県内分布

神戸市、宝塚市、三田市

【執筆者】本庄 四郎

主要な選定理由

人為性	激減	
	環境	
	捕獲	
	遺伝	
特殊性	特殊	○
	孤立	○
学術性	極限	
	限界	○
	希少	○

